

令和8年度「すみだの力応援助成事業」採点表

すみだの力応援助成事業の審査に当たって

【すみだの力応援助成事業とは】

区民や事業者の皆さまからの寄付を原資として、区民による自主的・主体的なまちづくり活動を支援する制度です。

【2つのコース】

・スタート応援コース 申請：293,000円（3団体） 助成可能額：400,000円
応募資格を満たし、団体設立から5年未満の団体で、これまで本事業による助成を受けていない団体が対象となります。申請や事業実施において、事務局（地域活動推進課）がサポートを行いながら、自立化を促します。**助成可能額の範囲内で、なるべく多くの団体を採択し、地域活動の機運醸成につなげます。**

・ステップアップ応援コース

申請：3,522,000円（8団体） 助成可能額：3,000,000円+ α （スタートで余った額）
応募資格を満たす団体を対象とし、通算3回まで助成を受けることができます。
助成金を活用しながら、他団体との連携関係を築いたり、事業実施のノウハウ、自己資金獲得のノウハウ等を習得し、組織としての基盤を固め、自立化を目指します。
助成可能額以上の申請があるため、減額採択などの検討も行いながら、採択団体の調整を行います。

※「すみだの力応援助成事業」は、法人格を持つ団体のみならず、任意団体も含めた未成熟な団体も対象としています。団体の成熟度を踏まえた採点や、団体の育成という視点も入れた審査をお願いします。

審査項目

次ページ以降の採点表にご記入ください。審査項目は以下のとおりです。赤字は、申請書第2号様式「すみだの力応援助成事業実施計画」の該当する項目を記載しています。

【①先駆性・創造性】（解決すべき地域課題や社会的課題、事業の特徴）

地域や社会的課題に結びつく問題提起がある、SDGsの視点が取り入れられているなど、先取的・独創的な取り組みであるか。

【②発展性・継続性】（期待される成果、事業の次年度以降の取組予定など今後の展望）

将来に向けて、事業が持続し新しい展開につながっていくか。事業の成果が広く地域に普及していくことが見込まれるか。

【③ニーズの適合性】（区民ニーズの把握状況・現状）

区民の多様なニーズ(需要・要望など)を捉え、それらに的確に対応した内容となっているか。

【④事業の公益性】（事業の目的）

事業目的が明確であり、広く区民を対象とした事業であるなど、区民福祉の向上に高く貢献する取り組みであるか。

【⑤実現可能性】（スケジュールと事業内容の詳細）

事業の実施(責任)体制などの面で自立性を確保しているなど、事業計画・スケジュールに無理がなく、実行可能な取り組みであるか。

【⑥経費の妥当性】（第3号様式「事業収支計画書」）

自らの資金確保が明確に考えられているなど、資金計画が妥当であるか。

【⑦区の期待する項目】（事業と区民・地域との関わり、事業の連携・協働相手）

区が設定する項目に合致した事業内容であるか。

本年度は、「他の地域団体との協働により、団体間の連携を強化し、地域の活性化を促進する事業」

氏 名

点数をご記入ください。(劣:1点 やや劣:2点 普通:3点 やや優:4点 優:5点)

各団体の申請書類をご覧いただき、事前採点をし、6月23日(火)までにメールでご提出ください。

なお、事前採点いただいた採点表は、審査会当日(6月27日(土))お配りしますので、コメントの記載は、審査会当日で構いません。また、プレゼンを聞きながら審査会時に採点を修正いただくことも可能です。

審査項目 [団体名] 申請額 (助成回数)	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
1、 [特定非営利活 動法人 日本わ くわくキッズ実 行委員会] 500,000円 (1回)								0		
	事業概要 「すみだキッズ春フェス」は、子どもが店長となり、本物のお金や接客を体験する体験型イベントです。家庭、地域、出店者が一体となり、子どもたちの主体性や社会性を育む地域ぐるみでの子育て支援を実現します。普段は経験できないキッチンカーやワークショップでの実業務の体験、すみだの伝統文化や仕事との触れ合い、ステージでの披露を通し、「やりたい！お役に立ちたい！」という子どもの熱意を叶えます。親の「あったらいいな！叶えてほしい！」を形にし、子どもが社会と関わり輝くための貴重な機会を創出する事業です。									
審査項目 [団体名] 申請額 (助成回数)	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
2、 [寺島応援隊] 432,000円 (0回)								0		
	事業概要 墨田区北部を拠点に、子どもから高齢者、外国人住民まで誰もが参加できる防犯パトロールや、多世代・多文化交流イベント（防災体験、水遊び、スタンプラリー、餅つき等）を定期的実施する。定期的実施することで、地域コミュニティの維持・形成を目指す。これらを通じて、世代や国籍を超えた「顔の見える関係性」を築き、防犯・防災・交流を地域全体で支え合える持続可能なコミュニティ形成を目指す。									

審査項目 [団体名] 申請額		① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
										評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
3、 [和 문화 振興 會] 339,000円 (0回)									0		
		事業概要 本事業は、髪結い文化や江戸所作を通して、日本の文化を体験的に学ぶ多世代交流事業である。日本舞踊鑑賞会、髷付け油文化継承講演・体験会、江戸所作会を開催し、地域住民が和文文化を「見る」だけでなく「身体で体験する」機会を創出する。また、墨田に残る歴史・文化資源と連携しながら、記録撮影等も行い、地域文化の魅力発信と次世代への文化継承につなげていく。									
審査項目 [団体名] 申請額 (助成回数)		① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
										評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
4、 [SUMIDA Dream Dance Festival 実行委員会] 500,000円 (0回)									0		
		事業概要 家庭環境に左右されず、全ての子どもが等しくダンスに触れられる「体験機会の均等」を目指し、子どもや親子を対象とした初心者向けのダンス体験会を開催する。経済的ハードルを解消した無償の場を提供し、基礎体力の向上と自己表現力を養う情操教育、学校外の安心できる居場所を創出。「すみだの力助成金」など行政や地域の支えへの感謝を育むとともに、すみだ親善大使の講師による指導を通じて地域愛（すみだ愛）を醸成し、将来的にも地域へ貢献できる大人へと育む、次世代育成と魅力あるまちづくりを目的とする。									

審査項目 〔団体名〕 申請額 〔助成回数〕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計	評価コメント	
	先駆性・創造性	発展性・継続性	ニーズの適合性	事業の公益性	実現可能性	経費の妥当性	区の期待する項目		評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
5、 〔すみだウェルネス実行委員会〕 280,000円 (1回)								0		
	事業概要									
	本事業では、約50～65歳の墨田区在住の中高年層を対象に、バランスボールを活用した連続講座（全4回）を実施する。講座前後の簡易測定により参加者の心身の変化と効果を検証する。加えて、得られた知見をもとに研修用教材を作成し、地域の指導者等を対象とした研修（1回）を実施する。これにより、講座で得られた成果を地域内で活用可能な形へと展開する。なお、本プログラムは20年以上のバランスボール指導経験をもとに設計している。									
審査項目 〔団体名〕 申請額 〔助成回数〕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計	評価コメント	
	先駆性・創造性	発展性・継続性	ニーズの適合性	事業の公益性	実現可能性	経費の妥当性	区の期待する項目		評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
6、 和っしょい両国 実行委員会〕 497,000円 (0回)								0		
	事業概要									
	冬の回遊を通じて、音楽・飲食・防災をつなぐイベントを開催します。町会所属の住民とマンション住民、住んでいる外国人、企業、地域店舗、アーティストが連携して、ライブ演奏や交流企画、防災体験を実施します。ここでは、多様な人たちと交流することで、あたらしい地域コミュニティを形成します。夜間の街歩きを通じて災害時の導線や日常と防災を結びつけることで防災意識を高めます。									

審査項目 〔団体名〕 申請額 〔助成回数〕	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
7、 〔一般社団法人 SSJF〕 474,000円 (0回)								0		
事業概要 持続可能な地域コミュニティ形成を活性化する事業を目的とします。食・文化・音楽などを活用した多世代交流イベントを行います。町会、商店会、店舗、住民などが連携し、地域参加の交流の場をつくりだすことで、孤立防止、地域防災防犯力の向上、商店会活性化、多文化共生を促進します。もちつき交流体験、和物音楽空間、甘酒のふるまい、講師による着物の着付けや日本茶の体験、人力車体験などの和文化企画で交流の場を作り出します。										
審査項目 〔団体名〕 申請額 〔助成回数〕	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
8、 〔すみだパーク シネマフェスティ バル 実行委員会〕 500,000円 (0回)								0		
事業概要 不登校の子ども（小学生以上）をメインターゲットに、墨田区内ミニシアター「Stranger」での貸切上映会と、同館上階「Work Cinema Paradise」での8mmフィルム撮影・編集ワークショップを組み合わせたプログラムを年3回以上実施する。映画館という「正解のない」自由な空間で鑑賞し、アナログフィルムで自ら短編を撮影・編集する制作体験を提供。学校でも家でもない「第三の居場所」として、子どもの自己表現と地域とのつながりを育む。										

氏 名

プルダウンから点数を選択してください。(劣:1点 やや劣:2点 普通:3点 やや優:4点 優:5点)

各団体の申請書類をご覧いただき、事前採点をし、6月23日(火)までにメールでご提出ください。
スタート応援コースは、書類審査のみとなりますので、コメントも合わせてご記入ください。
なお、事前採点いただいた採点表は、審査会当日(6月27日(土))お配りしますので、コメントを追記いただくことも可能です。

審査項目 [団体名] 申請額 (助成回数)	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
9、 [シニア×AI 未 来会議] 100,000円 (0回)								0		
	事業概要 墨田区内のシニア世代を対象に、生成 AI を安心して体験・学習できる場を継続的に提供する。令和 8 年 4 月から、すみだ生涯学習センターを主会場に「AI 体験会」「AI 勉強会」「AI サークル」を毎月開催し、5 月以降はみどりコミュニティセンターでも体験会を実施する。スマートフォン等で調べもの・文章作成・画像生成・日常の困りごと相談などを践的に学び、月に「AI 体験会」「AI 勉強会」「AI サークル」合わせて 4 回程度・年間延べ 300～400 名の参加を見込む。安全な使い方も併せて伝え、地域で安心して学び合える環境を整える。									
審査項目 [団体名] 申請額 (助成回数)	① 先駆性・ 創造性	② 発展性・ 継続性	③ ニーズの 適合性	④ 事業の 公益性	⑤ 実現 可能性	⑥ 経費の 妥当性	⑦ 区の期待 する項目	合計	評価コメント	
									評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
10、 [押上まちづくり 協議会] 100,000円 (0回)								0		
	事業概要 5月から隔月で「押上まちづくり未来会議」を開催する。押上のまちづくりに関心のある人たちを墨田区内外から募集し、押上の魅力や地域資源を掘り下げる。そこから、未来の押上のために、いま必要な地域プロジェクトを構想する。 それぞれのプロジェクトで有志のメンバーを募り、独自に活動を行っていく。各プロジェクトは協議会でサポートし、必要に応じて地域の他の団体やプロジェクト同士の連携を図る。 3月には1周年イベントを実施し、各プロジェクトの進捗を共有するとともに、主体的にまちづくりに関わる仲間の拡大を図る。									

審査項目 〔団体名〕 申請額 〔助成回数〕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計	評価コメント	
	先駆性・創造性	発展性・継続性	ニーズの適合性	事業の公益性	実現可能性	経費の妥当性	区の期待する項目		評価する点	懸念事項や減点事項・アドバイス
11、 〔墨田区まち活カイギ〕 93,000円 〔0回〕								0		
	事業概要 墨田区の基本構想「人がつながり 夢をカタチに」を実現できる仕組みをつくり、地域住民に提供する。 地域で新しい活動を始めたい人が、自分ではできない事を代わりにやってくれる人や一緒に活動していく仲間を見つけられる仕組みを提供する。 一方、すみだの活動に関わりたい人は、自分のスキルや空き時間を活かした地域との関わり方を見つけられる。 墨田区の活動に愛着を持つ人は区外にもいるため、関係人口の拡大も同時に行う。									